

- 問1 対立する意見を調整して合意をつくる際、効率とともにもう一つの重要な視点となるのが「公正」です。このうち、物事を決定する過程において、関わる人々全員が参加でき、不当な扱いを受けないように配慮することを何と呼びますか。 (2023年 山梨県公立入試 類似)
1. 結果の公正さ
  2. 機会の平等
  3. 手続きの公正さ
  4. 資源の効率的な配分
- 問2 中学生たちが「誰もが安心して暮らせる社会」について討論している場面を想定します。その中で、車椅子を利用する人が公共交通機関をスムーズに利用できるよう、バスの乗降口の段差をなくすといった取り組みが挙げられました。このように、高齢者や障害者が社会生活を送る上で物理的な障壁を取り除くという考え方を何と呼びますか。 (2017年 沖縄県公立入試 類似)
1. クーリング・オフ
  2. ワーク・ライフ・バランス
  3. バリアフリー
  4. インフォームド・コンセント
- 問3 現代社会において、人、もの、お金、情報などが国境を越えて地球規模で活発に行き交い、世界の一体化が進む現象を何と呼びますか。 (2019年 鹿児島県公立入試 類似)
1. グローバル化
  2. 情報化
  3. 多文化共生
  4. 少子高齢化
- 問4 日本が1994年に批准した「児童の権利に関する条約（子どもの権利条約）」の条文では、自己の意見を形成する能力のある児童の権利についてどのように規定されていますか。適切なものを選びなさい。 (2022年 新潟県公立入試 類似)
1. 成人の意見に従うことを条件に、特定の学習活動においてのみ意見を述べる権利を確保する
  2. 将来の職業選択に関してのみ、行政機関に対して直接意見を表明する権利を確保する
  3. その児童に影響を及ぼす全ての事項について、自由に自己の意見を表明する権利を確保する
  4. 選挙権の行使と同様に、政治的判断に関わる全ての事項に投票する権利を確保する
- 問5 日本国憲法第13条の「個人の尊重」の規定を根拠として認められている、自分の生き方や医療の受け方、臓器提供の有無などについて、自らの意思で決定する権利を何といいますか。 (2018年 三重県公立入試 類似)
1. 団結権
  2. 生存権
  3. 知る権利
  4. 自己決定権
- 問6 社会的な対立が生じた際、話し合いを通じて合意を目指す過程で重視される「公正」と「効率」という2つの考え方のうち、「公正」の説明として最も適切なものはどれか。 (2021年 鳥取県公立入試 類似)
1. 話し合いに参加する人数を制限することで、できるだけ短時間で結論を出すことを優先する考え方。
  2. 解決策を導き出すまでの手続きが正しく行われ、特定の人たちが不当な扱いを受けていないかを判断する考え方。
  3. 時間、お金、労力などを無駄に使用わずに、社会全体としてより大きな利益が得られるかを判断する考え方。
  4. 一部の人の意見を強く反映させることで、対立を速やかに解消し、社会の秩序を保とうとする考え方。
- 問7 2006年と2011年の「高齢者」「子ども」「まちづくり」などの各分野におけるボランティア活動の統計を比較すると、多くの分野で「行動者率（活動に参加した人の割合）」が微減する一方で、活動に従事する「平均行動日数（参加した人が年間で平均して活動した日数）」が増加するという傾向が見られました。このデータから読み取れる、ボランティア活動の実態の変化として最も適切な説明はどれですか。 (2016年 愛媛県公立入試 類似)
1. 特定の分野にボランティアが集中したため、すべての分野で平均行動日数が横ばいになっている。
  2. ボランティアに参加する人の裾野は広がっているが、一人あたりの活動頻度は低くなっている。
  3. ボランティア活動を支援するNPO法人の数は増えているが、活動に参加する個人の熱意は低下している。
  4. ボランティアに参加する人の割合は減っているが、参加している人はより継続的かつ頻繁に活動するようになっている。
- 問8 デジタルデバイドが生じる要因の一つとして、機器を所有しているかどうかだけでなく、情報を正しく選択・活用できる能力の差が指摘されています。インターネット上の膨大な情報から必要なものを取捨選択し、適切に扱うことができる能力を何といいますか。 (2023年 長崎県公立入試 類似)
1. ユニバーサルデザイン
  2. 情報リテラシー
  3. プライバシーの権利
  4. 知的財産権
- 問9 コンピュータによって人間の知的な活動を再現する技術は、現代社会のさまざまな分野で活用されています。ある新聞記事で紹介された「自動運転技術」や、機械が糖尿病網膜症などの病気の兆候を判断する「医療分野での活用」に共通して使われている、この技術の名称として最も適切なものを選びなさい。 (2022年 佐賀県公立入試 類似)
1. ソーシャル・ネットワーキング・サービス (SNS)
  2. 人工知能 (AI)
  3. 情報通信技術 (ICT)
  4. モノのインターネット (IoT)
- 問10 社会生活において、意見の対立を解決し集団の決定を行う際に重視される「公正」と「合意」という考え方について説明したものとして、最も適切なものはどれですか。班での話し合いにおいて、複数の候補店から行き先を決定する場面を想定して答えなさい。 (2024年 富山県公立入試 類似)
1. 決定に至るまでの手続きや内容が不当でない状態を確保し、関係者全員が納得できる一致点を見出すこと
  2. 話し合いの時間を短縮することを最優先し、最も多くの支持を集めた案を検討なしに即座に採用すること
  3. 市場原理における競争の考え方を取り入れ、最も高い経済的利益を上げた人の意見を優先的に採用すること
  4. 個人の自由な意思を最大限に尊重するため、集団としてのルールや結論をあえて決めないようにすること
- 問11 少子高齢化が進む現代社会において重視されている「バリアフリー」の考え方に基づいた施策として、最も適切なものはどれか。 (2018年 愛媛県公立入試 類似)
1. 民間企業が自由に競争できる環境を整え、市場の活性化を通じて経済を成長させること
  2. 高齢者や障害者が公共施設を安全に利用できるよう、スロープの設置や段差の解消を行うこと
  3. すべての人に等しく政治参加の機会を与えるため、一定の年齢に達した国民に投票権を認めること
  4. 国民が自らの意志で住む場所を決め、希望する仕事に就ける権利を法的に保障すること
- 問12 スマートフォンの普及やSNSの利用が拡大する現代社会において、自分の顔や姿を無断で撮影されたり、許可なくインターネット上に映像を公表されたりしないように主張できる権利を何といいますか。 (2023年 岐阜県公立入試 類似)
1. 環境権
  2. 著作権
  3. 知る権利
  4. 肖像権